

国有林の林道別のヤクシカの捕獲数と捕獲効率(CPUE)の推移

国有林ではわな猟による捕獲を実施しているが、捕獲に当たっては延べわな数やわな掛け期間、雌雄幼獣別の捕獲数等の記録をしている。

平成28年度(平成28年度4月から平成29年度3月末まで)の国有林における河川界別、月別の捕獲数等を表1に示す。

表1 平成28年度の国有林における河川界別、月別の捕獲数等

設置場所	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
1 (小瀬田・楠川 前岳・鍋山・船 行林道)	延べ罟数	0	132	315	255	132	26	52	36	0	0	467	310	1725 個・日	
	(設置罟数)	0	12	15	15	21	13	13	6	0	0	21	10	14 個	
	(設置日数)	0	11	21	17	6	2	4	6	0	0	22	31	121 日	
	捕獲頭数	親	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2 頭
		子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 頭
		親	0	0	3	0	2	0	0	0	0	0	1	2	8 頭
		子	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1 頭
	計	0	0	5	0	2	0	0	0	0	0	1	3	11 頭	
	捕獲効率	0.0000	0.0000	0.0159	0.0000	0.0152	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0021	0.0097	0.0064	0.0064 頭/個・日
	2 (中瀬川・安房 林道63支線)	延べ罟数	0	0	0	0	112	224	60	190	120	160	0	0	866 個・日
(設置罟数)		0	0	0	0	14	14	10	10	10	10	0	0	11 個	
(設置日数)		0	0	0	0	8	16	6	19	12	16	0	0	77 日	
捕獲頭数		親	0	0	0	0	2	1	1	2	3	0	0	0	9 頭
		子	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	4 頭
		親	0	0	0	0	4	1	3	1	1	1	0	0	11 頭
		子	0	0	0	0	0	2	0	2	1	3	0	0	8 頭
計		0	0	0	0	7	4	5	7	5	4	0	0	32 頭	
捕獲効率		0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0625	0.0179	0.0833	0.0368	0.0417	0.0250	0.0000	0.0000	0.0370	0.0370 頭/個・日
6 (小楊子林道)		延べ罟数	0	114	114	76	133	95	114	133	76	171	152	0	1178 個・日
	(設置罟数)	0	19	19	19	19	19	19	19	19	19	19	0	19 個	
	(設置日数)	0	6	6	4	7	5	6	7	4	9	8	0	62 日	
	捕獲頭数	親	0	0	6	0	1	0	1	0	1	0	0	0	9 頭
		子	0	0	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	7 頭
		親	0	0	1	0	2	0	0	1	0	1	0	0	5 頭
		子	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2 頭
	計	0	0	10	0	9	0	1	1	1	1	0	0	23 頭	
	捕獲効率	0.0000	0.0000	0.0877	0.0000	0.0677	0.0000	0.0088	0.0075	0.0132	0.0058	0.0000	0.0000	0.0195	0.0195 頭/個・日
	7 (大川林道)	延べ罟数	0	0	0	0	576	1482	2077	0	0	0	0	0	4135 個・日
(設置罟数)		0	0	0	0	48	57	67	0	0	0	0	0	60 個	
(設置日数)		0	0	0	0	12	26	31	0	0	0	0	0	69 日	
捕獲頭数		親	0	0	0	0	13	11	16	0	0	0	0	0	40 頭
		子	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3 頭
		親	0	0	0	0	17	13	12	0	0	0	0	0	42 頭
		子	0	0	0	0	6	2	2	0	0	0	0	0	10 頭
計		0	0	0	0	38	27	30	0	0	0	0	0	95 頭	
捕獲効率		0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0660	0.0182	0.0144	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0230	0.0230 頭/個・日
9 (一湊・宮之浦 林道)		延べ罟数	0	326	722	578	505	474	481	498	505	385	280	124	4878 個・日
	(設置罟数)	0	34	41	42	31	31	31	31	31	31	28	4	28 個	
	(設置日数)	0	10	18	14	16	15	16	16	16	12	10	31	174 日	
	捕獲頭数	親	0	10	12	10	9	17	13	14	11	16	6	0	118 頭
		子	0	7	4	1	4	4	4	6	0	0	1	0	31 頭
		親	0	11	11	11	7	6	5	15	2	7	8	0	83 頭
		子	0	5	4	3	4	3	2	7	1	2	2	0	33 頭
	計	0	33	31	25	24	30	24	42	14	25	17	0	265 頭	
	捕獲効率	0.0000	0.1012	0.0429	0.0433	0.0475	0.0633	0.0499	0.0843	0.0277	0.0649	0.0607	0.0000	0.0543	0.0543 頭/個・日
	10 (神之川・白谷 林道)	延べ罟数	0	180	305	110	210	120	0	48	126	255	252	252	1858 個・日
(設置罟数)		0	25	25	10	35	10	0	8	18	17	18	18	18 個	
(設置日数)		0	7	12	11	6	12	0	6	7	15	14	14	104 日	
捕獲頭数		親	0	1	0	0	0	2	0	0	1	1	0	1	6 頭
		子	0	0	1	0	3	1	0	0	0	0	1	0	6 頭
		親	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5	7 頭
		子	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	4 頭
計		0	4	1	0	4	3	0	0	2	1	2	6	23 頭	
捕獲効率		0.0000	0.0222	0.0033	0.0000	0.0190	0.0250	0.0000	0.0000	0.0159	0.0039	0.0079	0.0238	0.0124	0.0124 頭/個・日
合計		延べ罟数	0	752	1456	1019	1668	2421	2784	905	827	971	1151	686	14640 個・日
	(設置罟数)	0	90	100	86	168	144	140	74	78	77	86	32	97 個	
	(設置日数)	0	8	15	12	10	17	20	12	11	13	13	21	152 日	
	捕獲頭数	親	0	11	19	10	25	31	31	16	16	17	6	2	184 頭
		子	0	7	6	1	16	6	5	8	0	0	2	0	51 頭
		親	0	12	15	11	32	20	20	17	4	9	9	7	156 頭
		子	0	7	7	3	11	7	4	9	2	5	3	0	58 頭
	計	0	37	47	25	84	64	60	50	22	31	20	9	449 頭	
	捕獲効率	0.0000	0.0492	0.0323	0.0245	0.0504	0.0264	0.0216	0.0552	0.0266	0.0319	0.0174	0.0131	0.0307	0.0307 頭/個・日

(注) 平成28年度4月から平成29年度3月末までの数値。なお、わな種はすべてくり畷による。

表 1 より、国有林の林道における平成 28 年度(平成 29 年 3 月末まで)の河川界別捕獲数は、河川界 No.9 が 265 頭(CPUE[捕獲効=捕獲数/延べわな数]:0.0543)、河川界 No.7 が 95 頭(CPUE : 0.0230)と多かった。河川界 No.9 には一湊林道、宮之浦林道が、河川界 No.7 には大川林道が含まれる。また、月別捕獲数は全体的には 8 月~11 月と夏季から秋季に多い傾向が見られる。

続いて、平成 22 年度から平成 28 年度(平成 29 年 3 月末)までの国有林における河川界別、林道別の捕獲数と延べわな数を表 2 に示す。

表 2 国有林における河川界区分、林道別平成 22 年度~28 年度までの捕獲数等

河川界No.	林道名	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
		捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数	捕獲数	延べわな数
1	楠川前岳林道					15	156	9	221	3	186			0	126
	楯川林道					1	6	14	341						
	第二小瀬田林道					2	78	39	1,109	3	300			3	590
	小瀬田林道	8	1,170			19	565	0	33	11	526	3	310	0	0
	船行林道	6	1,812	14	612	15	340	8	446			2	352	0	0
2	錦山林道			17	1,288			24	745	4	333	5	120	8	1,009
	中瀬川林道	26	1,586	5	434	7	126	19	373	40	1,020	9	639	15	496
	安房林道63支線			1	124	3	20	4	112	6	429			17	370
4	安房林道62林班									2	120				
	林道南部線					3	158	8	311						
5	湯泊林道	10	630			30	645	2	114						
	中間林道					3	50	1	113						
	栗生支線							5	254						
6	小楊枝林道	3	651			6	101	66	806	34	841	19	538	23	1,178
	小楊枝林道24支線					9	153								
7	大川林道	106	5,733	78	4,085	33	586					85	2,040	95	4,135
9	一湊林道					97	514			83	1,200	257	2,408		
	志戸子林道					3	41								
	桜並木道					3	104								
	宮之浦林道	185	4,876	144	5,104	41	849	96	1,116	226	2,135	12	592	60	2,382
	宮之浦林道・233支線													205	2,496
10	自然公園湯之川線					13	67								
	神之川林道	123	2,745	43	1,840	110	1,069	126	665	22	134	85	2,742	20	1,585
	白谷林道・217支線													3	273
	白谷林道・220支線	26	1,104	4	124			31	496	82	1,571	33	1,705		
計	493	20,307	306	13,611	413	5,628	452	7,255	516	8,795	510	11,446	449	14,640	

(注) 平成22・23年度は職員実行捕獲、平成24・25年度は職員実行と委託調査捕獲、平成26年度は職員実行と委託調査事業と協定捕獲、平成27・28年度は職員実行と請負事業、平成28年度は協定と有害鳥獣捕獲を含む数値。なお、平成26年度は、平成26年4月~27年1月の数値。

表 2 より、国有林の林道における年度別の捕獲数は、平成 22 年度が 493 頭 (CPUE [捕獲効率=捕獲数/延べわな数] : 0.0243 [捕獲数/延べわな数])、23 年度が 306 頭 (CPUE : 0.0225)、24 年度が 413 頭 (CPUE : 0.0734)、25 年度が 452 頭 (CPUE : 0.0623)、26 年度が 516 頭 (CPUE : 0.0586)、27 年度が 510 頭(CPUE : 0.0446)、28 年度が 449 頭(CPUE : 0.0306)であった。

また、国有林における年度別の延べわな数と捕獲数の関係を図 1 に、林道別の延べわな数と捕獲数との関係を図 2 に、林道別、年度別の捕獲効率 CPUE (捕獲数/延べわな数)との関係を図 3 に示す。

図 1 より、平成 22 年度及び 23 年度は、延べわな数に対する捕獲数の割合が少なく、平成 24 年度以降は多くなっていたが、平成 28 年度は平成 22・23 年度並みに少なくなっている。

る。

図 2 より、延べわな数が多い宮之浦林道、大川林道はこれまで継続して捕獲を行っており、捕獲数を上げている。延べわな数は中庸だが神之川林道では比較的捕獲数が多い結果となっている。

図 3 より、CPUE は平成 22 年度及び 23 年度は低く、効率的な捕獲は難しかったが、わな掛け技術が向上した等の理由により、多くの林道で平成 24 年度には CPUE が高くなった。また、平成 26 年度から 27 年度(平成 28 年 3 月末まで)は、25 年度に比較すると CPUE が低くなった林道がほとんどであるが、一湊林道では高くなった。平成 25 年度以降の CPUE の低下は、捕獲技術が向上したにも係らず捕獲しづらくなったことを示すと思われるが、その理由として、該当林道における生息数の減少によるものなのか、くくりわなに慣れたスレジカが増え警戒心が増加した結果なのか検討を行う必要がある。

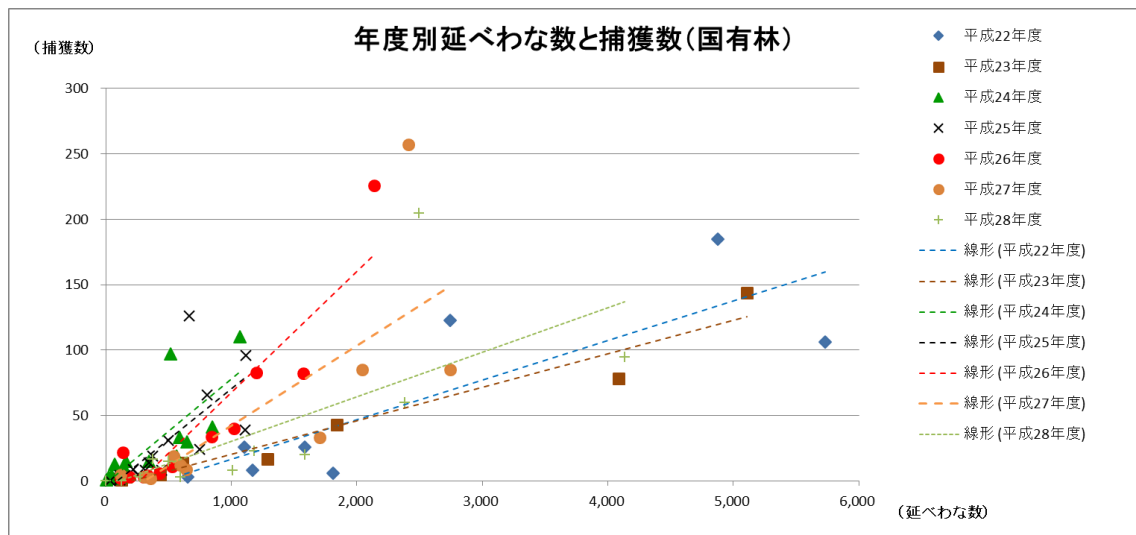


図 1 国有林における年度別の延べわな数と捕獲数

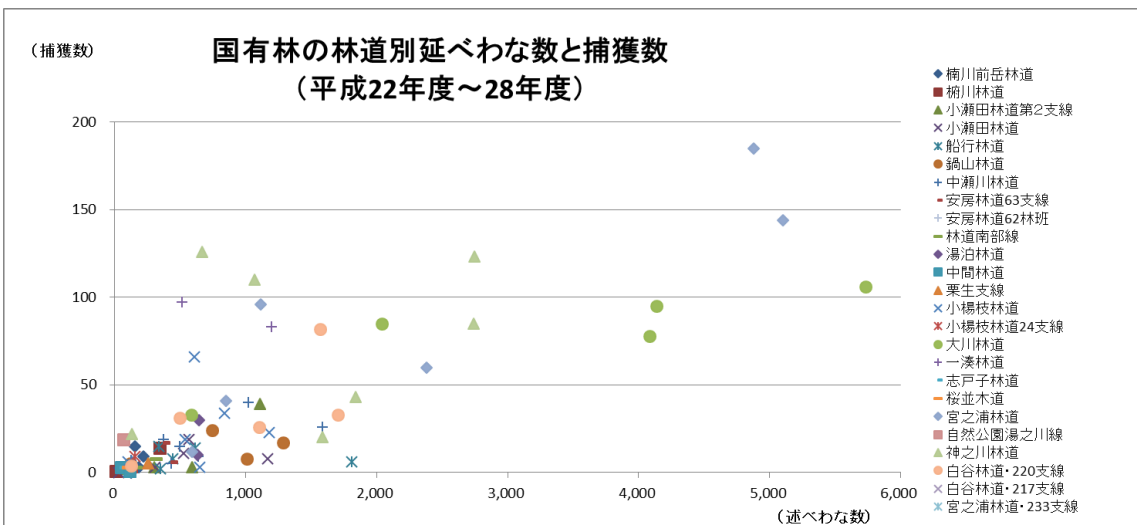


図2 林道別の延べわな数と捕獲数

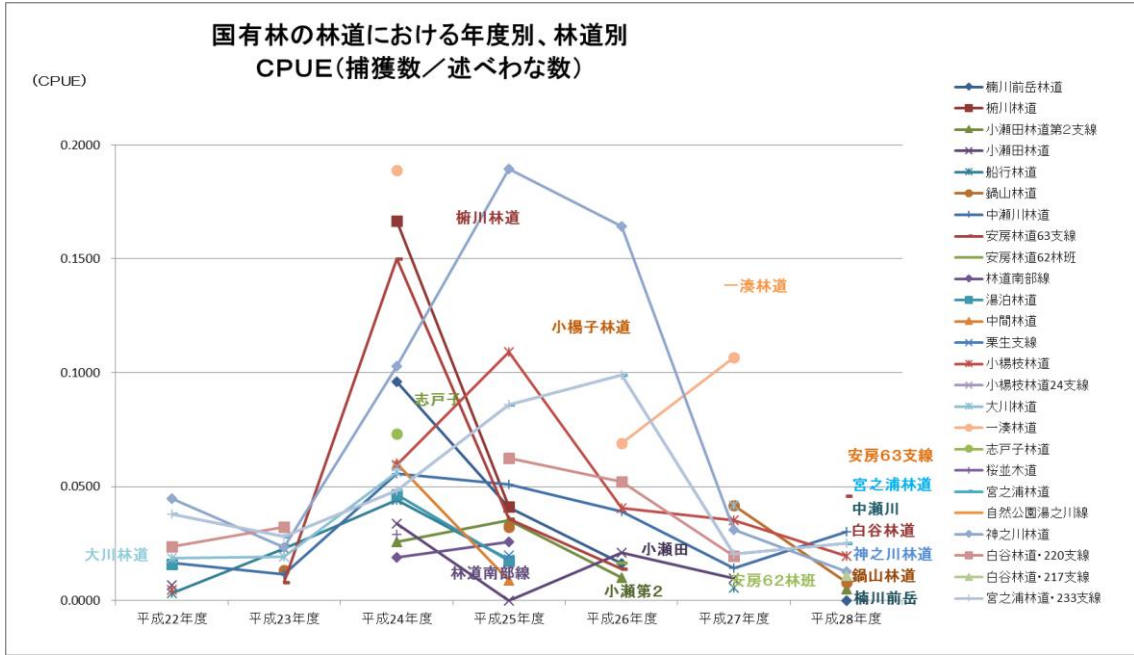


図3 林道別、年度別の捕獲効率 CPUE (捕獲数/延べわな数)

図4～7に、平成24年度～28年度の林道別の捕獲効率 CPUE（捕獲数／延べわな数）を示す。

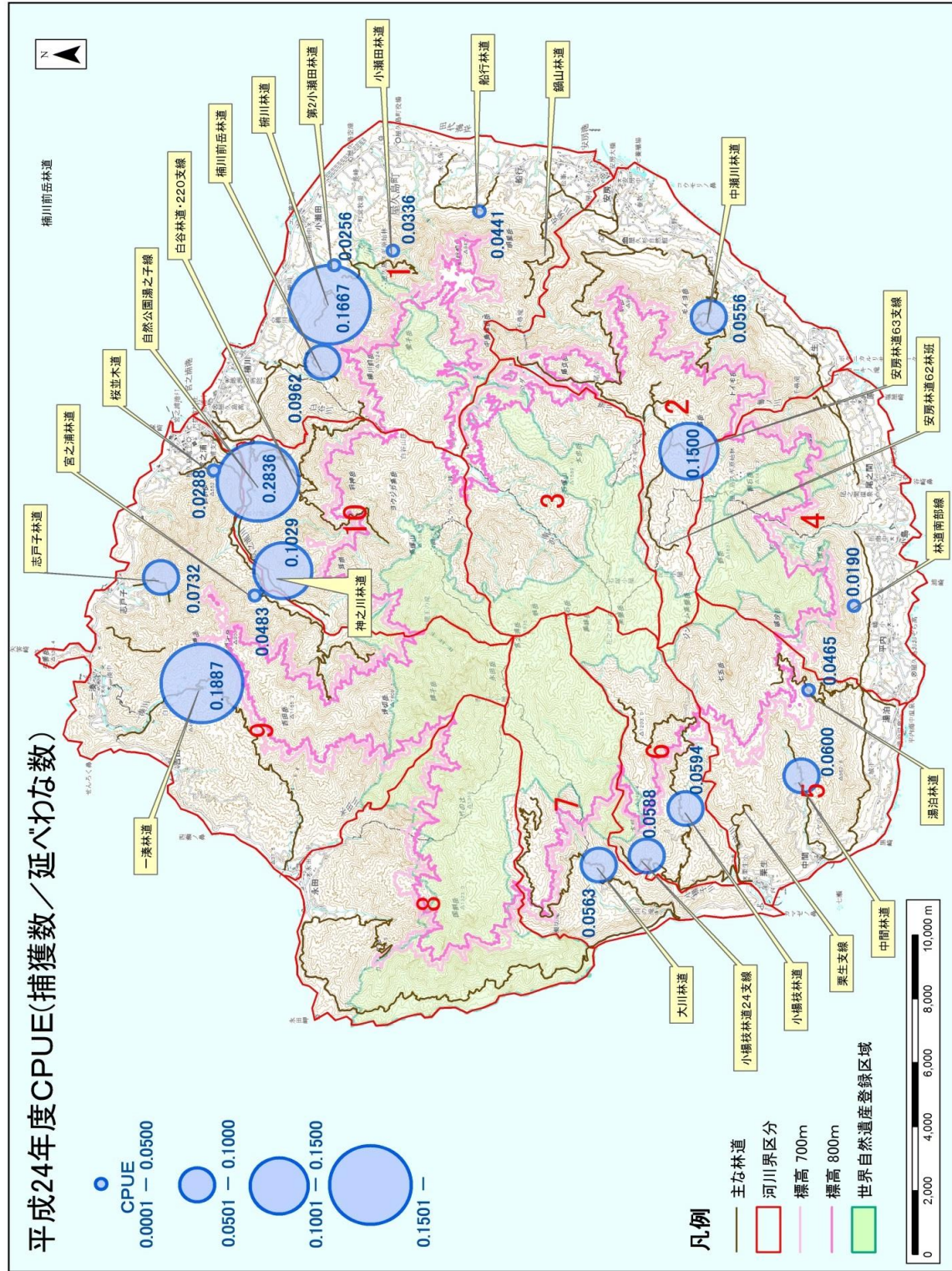


図4 平成24年度における林道別の捕獲効率 CPUE（捕獲数／延べわな数）

